広島大学　～広島大学から始まった挑戦が、次の挑戦をつくる～

広島大学ホームカミングデー 特別イベント

AIの現在地と「テック・アントレプレナーシップ」の未来

AIを学ぶ、その先へ。
広大出身の起業家と投資家から、技術を仕事や事業につなげるリアルを聞こう

2026年11月7日（土）10:30～12:00

広島大学 東広島キャンパス工学部C0棟2階 大会議室

ABOUT EVENT

広島大学情報科学部で来年度開講予定の新講座「テック・アントレプレナーシップ」のプレイベントです。広大出身の起業家や広島や東京の投資家とともに、技術を事業につなげるリアルに迫ります。起業にも就職にも生きる、新しい挑戦のヒントを見つけてください。

主催：広島大学情報科学部 /
　　広島大学ＡＩ・データイノベーション教育研究センター
対象：広島大学の在校生、卒業生、
　　教職員、AI・起業に関心のある一般参加者

広島大学ホームカミングデー 特別イベント～AIの現在地と「テック・アントレプレナーシップ」の未来～申込みフォーム

当日席に余裕があれば
ご案内も可能ですが
事前申込を推奨しています

TIME SCHEDULE






永原正章情報科学部長ごあいさつ　10：30～10:35

【第1部】対談：生成AIと挑む製造業DXと上場への軌跡（10:35～11:15）

広大工学部部出身で、昨年末に株式上場を果たした株式会社フツパーの大西洋社長を迎えた対話型セッション。広大出身のTSSアナウンサーと生成AIアバター「AI棚田」が登壇し、AIがAIベンチャーの社長にインタビューするという、技術の現在地を体現した演出をいます。

【第2部】パネルディスカッション：テックベンチャーをスケールさせる「広大エコシステム」の未来（11:15～12:00）

大西社長、地域のベンチャー投資を牽引する西岡賢氏（広島ベンチャーキャピタル）、産学連携投資のプロである鈴木氏（アルバクロス）によるリアルなスタートアップへの戦略的ススメ。技術を社会実装するための「テック・アントレプレナーシップ」の重要性に迫ります。

問い合わせ
広島大学工学部　kou-gaku-gakubu@office.hiroshima-u.ac.jp
https://forms.cloud.microsoft/r/4TVfg7n0hy

登壇者プロフィール



永原 正章 【広島大学 情報科学部長】

愛媛県生まれ．1998年神戸大学工学部卒業，2000年京都大学大学院情報学研究科修士課程修了，2003年同博士課程修了．博士（情報学）．2026年度より、広島大学情報科学部長



大西 洋 氏 【株式会社フツパー 代表取締役兼CEO】

1994年生まれ、兵庫県出身。広島大学工学部卒業（専攻：製造プロセスの最適化）。2017年に日東電工株式会社へ入社し、ICT部門の法人営業を担当。退社後、Webサービス開発やイスラエルでの起業挑戦・挫折を経て、工場向けAI/IoTベンチャーでの事業開発グループリーダーを経験。2020年4月、広島大学時代の友人らと共に株式会社フツパーを共同創業。「最新テクノロジーを確かな労働力に。」をミッションに掲げ、製造業向けエッジAIサービスを展開し、昨年末に株式上場を果たす。



西岡 賢氏 【株式会社広島ベンチャーキャピタル 代表取締役社長】

1990年、広島証券取引所に入所し、上場審査やディスクロージャー業務に従事。2000年に同取引所の閉鎖に伴い広島銀行に入行、同時にひろぎんキャピタル（現・広島ベンチャーキャピタル）に出向しベンチャー投資業務に携わる。2010年より銀行本部にてベンチャー企業支援および産学官連携業務を推進。2017年に広島ベンチャーキャピタルへ復帰（執行役員）し、2024年に代表取締役社長に就任。県立広島大学大学院経営管理研究科（HBMS）修了。
長年にわたり地方におけるIPOやスタートアップ支援に一貫して尽力している。



鈴木 亮太氏 【株式会社アルバクロス 代表取締役パートナー】

京都大学法学部卒業、東京大学大学院農学生命科学研究科修了。日本興業銀行（現みずほ銀行）に入行後、ポラリス・キャピタル・グループなどへの出向を経て、みずほ証券プリンシパルインベストメントへ転籍し2015年より同社代表取締役社長に就任。プライベートエクイティやオルタナティブ投資の領域に長年従事したのち、2021年に株式会社アルバクロスを創業。大学やスタートアップ、企業の架け橋として、産学連携・社会実装型のベンチャーキャピタル活動やオープンイノベーションの推進に取り組んでいる。

司会進行・モデレーター



青坂 匠【TSSテレビ新広島 気象予報士】

広島大学出身。テレビ新広島の気象予報士。
アナウンサーとしての活動を経て、現在は「ひろしま満点ママ!!」「TSSライク！」で天気や防災情報を伝える。



AI棚田 【インタビューAIアバター】

広島県「AIサンドボックス事業」に採択された実証事業で開発。広大出身の元TSSの棚田徹アナウンサーの出演音声と言い回しを学習し、温かみのある広島弁での自然な対話や、プロの街頭インタビュー技術を再現した最新のAIアバター。